

全国の高齢者を狙った事件（5月分）

	情報提供団体	事例発生日	内 容
1	山梨県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月2日	都留市在住の男性宅に「市役所の者」と名乗る女から、「医療費の還付があるので口座番号を教えてください。」と電話があった。別件で市役所にいった際にそのような電話はしていないと確認。市役所に行っている間に再び電話があり、対応した娘さんが口座番号を教えてしまったが、現在被害はでていない。
2	三重県後期高齢者医療広域連合	平成23年4月26日	桑名市の被保険者宅へ、「社会保険事務所の医療課の山崎」と名乗る男から、「4万円程度の医療費の返還がある。今日が手続き期限なのでATMへ行って手続きをしてほしい。」と非通知で電話があった。操作方法のため - 66 - 3299へかけるよう言われた。市役所で確認したところ、還付金はなかった。同日、別に同じような内容で「山崎」と名乗る男からの電話が2件発生している。
3	三重県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月10日	いなべ市内の高齢者宅へ「社会保険事務所のスガワラ」と名乗る男から、「医療費の戻りが48,000円ある。マックスバリュのATMへ行って - 66 - 3299に電話して。」と、電話があった。市役所に確認したところ、還付金等はなかった。再度、電話があり「自分は着いたがまだか。」と連絡があり、本人は行かないと告げた。
4	島根県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月6日	出雲市の被保険者宅へ「社会保険庁のタカハシ」と名乗る者から、「医療費の戻りが42,590円ある。書類を送ったが届いているか。書類を送るので記入して返送してくれ。」と、電話があった。更に、携帯電話の番号を求めてきたので不審に思い電話を切った。
5	三重県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月17日	津市の被保険者宅へ、「津市役所福祉課のやまもと」と名乗る男から「医療費の還付が42,000円ある。 - 12 - 8710へ電話してほしい。」と電話があった。不審に思い市役所へ確認したところ還付金はなかった。
6	青森県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月20日	弘前市の被保険者宅へ「後期高齢のテラシマ」と名乗る女性から「還付金が振り込まれているか通帳を確認してほしい。」と電話があり、10分後に再度電話するとのことだったが、電話は来なかった。
7	三重県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月18日	津市の高齢者宅へ「市役所の職員」と名乗る者から「還付金49,800円があるので、文書を通じたが見ているか。書類は社会保険事務所に提出するものだが、提出しなくても還付を受けることができる。」との電話があった。携帯電話の番号を聞かれ、不審に思い市役所へ問い合わせたところ還付はなかった。
8	三重県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月16日	鈴鹿市の被保険者宅へ「医療費の還付の通知を送付したが返答がない。」と電話があり、併せて携帯電話の所有やインターネットの接続状況等を聞かれた。「市役所からの手紙はすべて取ってある。どういう内容か。携帯電話もインターネットも持っていない。」と答えると、再度手紙を送ると言われた。